

令和3年度第1回自立支援協議会地域生活支援部会 議事要旨

1. 開催日時 令和3年8月26日(木)午後1時30分～午後3時30分(非公開)
2. 開催場所 オンライン
3. 出席者 (委員)*団体名のみ記載
(福) 佑啓会、(福) 敬心福祉会、いちょうの会、浦安市視覚障害者の会トパーズクラブ、浦安市肢体不自由児・者親の会「どっこらしょ」、浦安市自閉症協会、浦安手をつなぐ親の会、(福) サンワーク、(福) パーソナル・アシスタンスとも、(福) 南台五光福祉協会、(特非) あいらんど、(特非) 千楽 chi-raku、(株) ふくしねっと工房、タムス浦安病院、浦安商工会議所、(福) 一路会(障害者グループホーム等支援ワーカー)、民生委員児童委員協議会
(事務局) 障がい事業課、障がい福祉課

4. 議事次第

1. 開会
2. 議題
 - (1) 令和3年度・4年度の自立支援協議会について
 - (2) 精神障がい者にも対応した地域包括ケアシステムの構築について
 - (3) 災害弱者支援体制の充実について
 - (4) 令和3年度地域生活支援部会の運営とゴール設定について
 - (5) その他
3. 閉会

5. 配布資料

- 議題(1)資料1 浦安市の課題と解決に向けて
議題(1)資料2 令和3年度・4年度自立支援協議会の組織と運用
議題(2)資料1 精神障がい者にも対応した地域包括ケアシステムとは
議題(2)資料2 グループホームの整備状況について
議題(2)資料3 居住サポート事業について
議題(3)資料1 災害対策基本法等の一部を改正する法律等について

6. 議事概要

- (1) 令和3年度・4年度の自立支援協議会について

■説明(事務局)

令和3年度・4年度の協議会運営概要について報告。組織改編や部会の主要課題について説明

■主な意見

特になし

(2) 精神障がい者にも対応した地域包括ケアシステムの構築について

■説明（リーダー・事務局）

精神障がい者にも対応した地域包括ケアシステムの構築について、事務局より説明。システムを構成する要素の一つとなっている「住まいの確保と居住支援」を部会のテーマとしているため、市の障がいのある方への住まいの施策、市内グループホーム（以下、「GH」という。）の整備状況、基幹相談支援センターで実施している居住サポート事業について説明を行った。その後、委員の所属における「障がい者の住居等に係る課題」について意見を伺った。

■主な意見（リーダー：リ、委員：委、事務局：事）

①当事者団体

委：親亡き後を心配している家族も多いが、実際には踏み切れない。

委：住まいの希望（1人暮らし、GH、施設入所など）は色々意見がある。

委：色々な障がいの方、重複障がいの方もいて、住んでいる方との相性もある。食事の偏りがあると、GHで暮らすのは難しい。数あるGHの中からマッチングしていくしかないと感じる。

②福祉サービス事業者、支援機関、関係機関

委：重度の方、行動障がいの方、医療的ケアの必要な方、高次脳の方、精神の方向けのGHが不足している。

委：精神の方の在宅を支える訪問系サービスが不足している。

委：住まいを支えるには、地域の資源を知ることが、ネットワークづくりには大事と考える。

委：賃貸物件は健常者用に作られている事が多く、障がい種別によってはオーナーNGで借りられない事もある。

(3) 災害弱者支援体制の充実について

■説明（事務局）

法改正の内容について報告。災害対策基本法等の一部を改正する法律の施行により、避難行動要支援者の円滑かつ迅速な避難を図る観点から、特に介護を要する方について、個別避難計画の作成が努力義務となったこと、計画作成には福祉専門職の参画が極めて重要なこと等を報告した。

■主な意見

特になし

(4) 令和3年度地域生活支援部会の運営とゴール設定について

■説明（リーダー・事務局）

運営課題について、意見を伺った。議論の時間が少なかったため、会議で出てきた意見や課題を元に、リーダー・サブリーダー、会長、副会長、事務局で調整することとなった。次回委員に提示する。

■主な意見

特になし

(5) その他（委員や事務局からの報告事項）

■説明（事務局）

9月30日に予定していた合同部会の延期について連絡した。延期後の日程は追って通知する予定。

■主な意見

特になし